

救急隊向けシミュレーションプログラム PROSTを開催しました

2023年5月17日（水）、当施設において『救急隊向けシミュレーションプログラム PROST』を開催し、1チーム3名編成×3チームの救急隊の皆様に参加いただきました。宮城県、福島県、岩手県、山形県より参加チームを募り、今回は宮城県から2チーム、山形県から1チームの参加でした。講師は東北大学病院高度救命救急センターの医師2名で、サポートスタッフとして、レールダルメディカルジャパン株式会社社員1名とスキルスラボスタッフ2名が参加しました。

本講習会は、スキルスラボ、レールダルメディカルジャパン株式会社、仙台市消防局の三者で共同開発した活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニングで、令和3年度より開催してきました。当初は宮城県内を対象としていましたが、東北地区全体で現場活動の向上に取り組むため、他県からも参加チームを募集しています。

使用したシミュレータは『レサシアンシミュレータ』で、このシミュレータを用いて気道管理や除細動、血圧測定、脈拍モニタリング、心音呼吸音聴取などの手技を行うことができます。今回は1チーム1シナリオを実施しました。流れとしては、参加者（救急隊）は現場からの通報を受け、まず疾患の予測と隊長を中心に現場活動のプランニングを行います。傷病者接触後は、情報収集や観察を行い、傷病者の状態を把握します。それを踏まえて必要に応じた特定行為を行い、最後は傷病者の状態に合わせた病院の選定と医療機関への報告までを行います。今回は特に、病院選定と報告の際は、予測される疾患や傷病者の状態を的確に医療機関に報告することが、適した治療が可能な医療機関への早期搬送に繋がると強く感じました。

本講習会は今年度も月に1回ペースで開催予定です。これからもより多くの救急隊の方に受けていただきたいと考えております。

